



“一丁啮”^{いっちょかみ}が行く！

第99回：Excel症候群

皆さん、こんにちは。今日は仕事で直面するある事象についてお話ししましょう。それは、Excel 症候群。それについては実はこのQ-infoの2010年2月号（Excel 信奉）と6月号（Excel 症候群）で書いているんですね。しかし最近でもそのExcel 症候群に罹っている人をよく見かけますので、もう一度書きたくなってしまいました。

Excel 症候群とは、何でもかんでもExcel で処理し、一日中パソコンの前に座っていて『忙しい、忙しい……』といっている症状を呈している人のことをいいます。

Excel はいろいろなことができる便利なツールですが、本来は多くのデータを分析したり集計したり、並べ替えたりグラフにしたりするための道具、すなわち“非定型”な仕事を処理するために使うツールなのです。ところが“定型”的な仕事、たとえば、請求書発行とか元帳作成など、一定のやり方が決まっています誰がやっても同じ結果を出す処理、すなわちルーチンワークをExcel でやっていると、毎月毎月、同じ切り貼りや並べ替えや集計を繰り返すことになり、パソコンの前に座っている時間が長くなります。アプリケーションソフトを使えばワンクリックでできてしまうようなことに時間をかけていて、しかも少しでもやり方や順番を間違えると更に何倍もの時間を費やしてしまうことになりかねません。まさにパソコンを使うのが仕事のようになってしまう、仕事をした気になってしまいます。それでは本末転倒ですよ。

そのような状況の人は、人件費に換算すれば多大な損失をしていることにも気付かずにいることが多いのです。

パソコンの活用とは、パソコンを使うことではなくてパソコンを使って求める処理を迅速に正確にすることです。“安楽早正”（あんらくそうせい）という言葉があります。「安全に、楽に、早く、正しく」データ処理を行うこと。定型的な処理をパソコンで行うということは、まさにその“安楽早正”を実現することなのです。（シミュレーションや統計処理など、非定型な仕事を使い手の意志に従って迅速に行うために活用することもパソコンの重要な要素ですが）

私たちサポートは、定型的な仕事をパソコンを使って“安楽早正”に処理するためのアプリケーションソフトウェアを開発している会社です。ですから、一日も早くExcel 症候群がなくなり、パソコンを活用して業務効率が良くなったと喜んでいただける社会の実現のためにお役に立ちたいと願っているのです。



のほそ道

◎シリーズをご活用いただいているいろいろなお客様を尋ねて感じたことや学んだことを徒然なるままに……

こんにちは（^^） 本日は、算数のお話ですよ♪

最近、マイナス金利なんていう言葉が飛び交っております・・・そもそも金利って、昔は私たちにとって大切な数字でしたよね・・・今となっては、魅力が全くありません・・・

そんな金利に関して、少しでも便利な？気持ちになる算式を皆さんにご紹介します。 その名も『72の法則』です！

実は「~~72~~Q」、こう見えても（どう見えてんねん？）ファイナンシャルプランナーの資格を持っているのです～（°Д°）//☆パ↑パ↑パ↑

お金が2倍になる期間が簡単にわかる便利な算式なんです！ なんと「 $72 \div \text{金利} = \text{お金が2倍になる期間}$ 」になるんですよ。たとえば、金利18%(!)でお金を借りた場合、「 $72 \div 18 = 4$ 」となるので、約4年で借りたお金が2倍になることがわかってしまいます・・・恐ろしい・・・

この法則を使えば、たとえば消費者金融でお金を借りる場合（10万円以上100万円未満を借りる場合は法律の上限金利18%が通常適用されます）や、クレジットカードの分割払いやリボルビング払いを利用する場合（大体12～18%が多い）に、どの程度の速さで借金が2倍になるかがわかるために、これは利用に慎重になりますよね・・・

更に、お金を借りる場合だけではなく、お金を運用する場合にもこの算式を利用できますよ。

たとえば、「金利3%でお金を運用した場合、何年で2倍になるか」を知りたいときには、「 $72 \div 3 = 24$ 」・・・約24年で2倍になることがわかるんですよ♪パプルの頃の金利ですね～^^;

因みにこの算式は「 $72 \div \text{お金が2倍になる期間} = \text{金利}$ 」にも変形できるので、「お金を2倍にするには、何%で運用する必要があるの？」がわかっちゃいます。

たとえば、10年でお金を2倍にしようと思った場合、「 $72 \div 10 = 7.2$ 」・・・金利7.2%で運用する必要があります。

この算式で使用する金利は複利（利子にも利子がつくこと）が前提条件だったりあくまでも概算です。でも、ちょっぴり嬉しくなる算式ですよ♪ どこかで思い出してやってくださいね～！ ではでは！

読者訪問



第81回

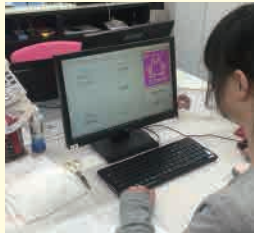
お伺いした会社 有限会社 矢野設備
 お話を伺った方 代表取締役 矢野 雅史 さん
 会社の所在地 〒603-8204 京都市南区久世東土川町 200-58
 連絡先など TEL 075-921-5739 FAX 075-921-5740
 事業内容 水道設備業

今回は昨年秋に弊社の販売管理システム『**ぽんぽい**』をご導入いただきました矢野設備さんにお邪魔し、一緒に仕事をなさっている奥様と共にお話しをお伺いしました。

(ご夫婦共々、京都中小企業家同友会にお入りになっており、以前から存じ上げております)

同社は矢野社長が26歳の時、1999年(平成11年)に創業された会社です。学校卒業後、水道工事の会社に勤務された後に独立開業されました。

お父様が電気工事業をなさっていたことやお母様が料理店をされていたことなどから、小さい頃



『**ぽんぽい**』使用中の様子

から独立心があつたのではないかとおっしゃいます。水道工事業として一人で独立開業し、徐々に社員を増やしていった現在10名の陣容となっています。

創業時は同業の下請け仕事が多く、3~4年前までは半分以上を占めていたそうですが、なんとか元請けになりたいと努力なさってきて、最近では下請け仕事は半以下になってきたそうです。公共関係の仕事が増え、更に一般顧客への直販も徐々に増えてきており、将来は水まわりだけではなく空調なども扱う総合設備業になりたいとおっしゃっていました。

事務所や倉庫が手狭になってきたのと、いい物件が見つかったのと、今年現在地に移転されました。かなり広がって良くなったけどつつい整理整頓がおそろかになってしまうのが困っておっしゃっていました。

当社とのお付き合いは昨年秋に始まりました。知り合いから紹介されたソフト会社に作ってもらったシステムを3年ほど前に導入されましたがなかなか稼働できず、困っておられたところにたまたま私が訪問して、それなら一度当社で診断してみましようというところからお付き合いが始まりました。



玄関横の看板

以前のシステムはいろいろと要望を言っても意向を汲み取ってもらえなくて、思うような仕様にならず、使いものにならない状態のまま2年ほど保守料を払い続けたという悲惨な状況だったのですが、それなら当社でなんとか早急に同社のご希望の仕様のシステムを構築させていただこうと、短納期で導入させていただき、現在は重宝してお使いいただいております。

工務店をはじめ工事業関係の会社にも何例かの導入実績はあるのですが、矢野設備さんの事例をもとに工事業向けに更に一般的な仕様にし、この度『**こうじ**』としてパッケージ化しました。工事関係会社にご紹介したところ大変評判が良く、今年下期の目玉商品として拡販していくつもりです。

矢野設備さんにおかれましては導入させていただいたシステムを更に活用していただき、業務の効率化を図って更なる業績の向上を目指していただきたいと思います。



奥様とご一緒に矢野社長

TOPICS

中信ビジネスフェアに出展します

上記の記事でご紹介した建設業/工事業向け見積・請求・原価管理システム『**こうじ**』や、呉服卸業向けバーコード単品管理・浮貸借・請求・仕入管理システム『**ごふく**』、製造業向け生産管理システム『**Assist**』を展示/デモしますので、ご興味がお有りの方は是非ご来場下さい。

中信ビジネスフェア 2016
 いまこそ、京都から「地方創生」。
 まだ見ぬマッチングで地元企業の活力を生み出す。

会場へは便利なシャトルタクシーをご利用ください。運行区間：竹田駅西口→京都ハルスプラザ 運行時間：9:00~17:00(随時運行、運賃は無料です)

第28回 大商談会

■ 地元企業による多彩な展示 (先端技術、省エネ環境、健康、こだわりモノづくり、他)
 ■ マッチングによる地方創生支援 ■ 営業支援セミナー ■ 海外セミナー
 ■ 食のバイヤーマッチング ■ 第9回 中大学生デザインコンテスト
 ■ 海外バイヤーマッチング ■ 京の味覚「老舗科学」コーナー
 ■ 産学公連携コーナー ■ KBS京都【京biz SJ】特別企画

日時 平成28年 10月19日(水) 10月20日(木) 入場無料
 open 10:00~17:00 open 10:00~16:00

場所 京都府総合見本市会館 (京都ハルスプラザ) TEL.075-811-0011

こうじでの印字出力例

